

シェープから DXF (3DFace) 作成

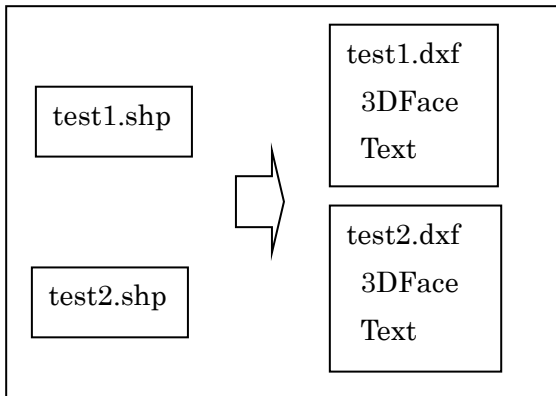
目次

1. 機能	1
2. 更新記録	2

1. 機能

ポリゴンとマルチパッチのシェープファイルから TIN (ティン) を発生し、三角ポリゴンを DXF の 3DFace として出力します。

また、シェープファイルのフィールドの文字列を Text として付加できます。



ポリゴンあるいはマルチパッチのシェープファイル入力フォルダ

シェープファイルのフォルダを指定します。ポイントとポリラインのシェープファイルは対象外です。

テキストとして出力するフィールド名とテキストの文字高

シェープファイルのフィールド名を指定します。そのフィールドの文字列を DXF のテキストとして出力します。

この項目が空白か、該当するフィールドがなければ、テキストは出力しません。

シェープの各レコードの図形を囲む矩形の中心の XY 座標が、テキストの XY 座標になります。

DXF のテキストの文字高をダイアログでしています。テキストのレイヤ名はシェープのフィールド名と同じになります。レイヤの色は青です。

2次元のポリゴンの場合の Z 値

シェープファイルが 2 次元の場合、DXF 出力する 3DFace の Z 値を指定します。

シェープファイルが 3 次元の場合、その Z 値を参照して 3DFace の Z 値とします。

テキストの Z 値は、シェープファイルの各レコードの最大の Z 値+1.0m をセットします。

2. 更新記録

2016/11/08

✓ダイアログに「ヘルプ」ボタンを追加、この説明を表示